

当社は、日本旅行グループの会社として「人財」こそ最大の財産と捉え、全ての従業員が心身ともに健やかで、性別・世代・職制に関わらず、一人ひとりが有する多様な個性を活かし能力を最大限発揮する事が、企業の持続的な成長と発展の基盤になると考えます。

そのため、当社では従業員の「こころ」と「からだ」の健康増進を推進するに当たり、グループ行動規範で志向する「お客様満足」「相互理解と共感」「課題解決への協働」「社会からの信頼獲得」「自己実現」を踏まえ、以下のウェルネス経営宣言を掲げ、実践します。

1. 従業員の心身の健康を大切にすることで、お客様に寄り添い心のこもったサービスを提供できる職場環境を創出します。
2. 従業員同士が互いの健康と幸福を思いやり、共感・協力しあえる職場風土を醸成します。
3. ウェルネス経営の取り組みを通じて企業価値の向上を目指し、様々なステークホルダーと共に、持続可能で豊かな社会の実現に貢献します。
4. 従業員一人ひとりが自らの健康に気を配り、主体的に健康増進に取り組むことをサポートすると共に、「ワーク」と「ライフ」の両立により、従業員とその家族が自らの幸福を追求できる環境を整備します。

「社会への貢献を通じて未来を切り拓く企業」を経営理念に掲げる当社は、ウェルネス経営の推進により、従業員と家族の幸福、持続可能な成長体制の確立を目指すと共に、豊かで活力のある生活の実現と、健康寿命の延伸や医療費削減などの社会課題の解決に貢献してまいります。

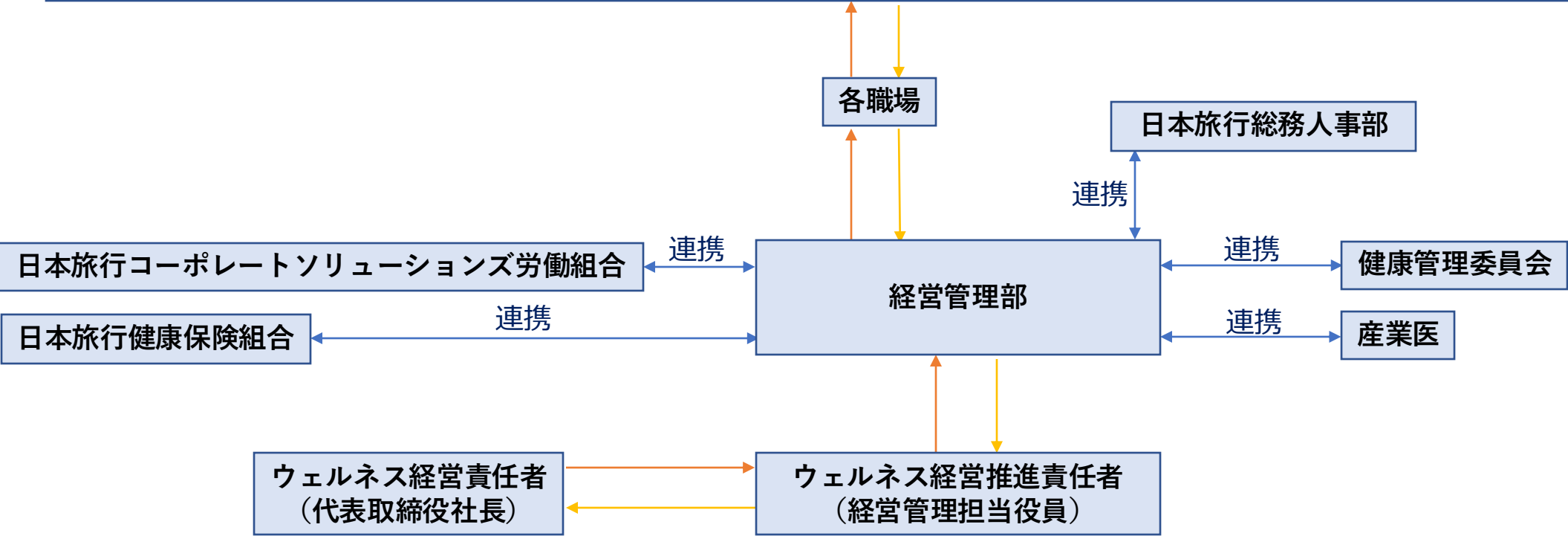
2026年10月8日

株式会社日本旅行コーポレートソリューションズ
代表取締役社長 辻本 直哉

日本旅行コーポレートソリューションズ ウェルネス経営推進体制

代表取締役社長をウェルネス経営責任者、経営管理担当役員をウェルネス経営推進責任者とし、経営管理部、健康保険組合、健康管理委員会、産業医、日本旅行と連携してウェルネス経営を推進します。

一人ひとりの従業員とその家族



日本旅行グループ ウェルネス経営戦略マップ

